

2020年度 第1回 学校教育事業委員会 記録

日 時：2020年6月9日（火）
午後6時30分～7時30分
Zoomでのオンライン会議

I. 出席者

林 敬子（長）、岩本 哲人、岩野 祐介、追原 三重、土肥 伊都子、中出 恵子、中畠 孝幸、
濱瀬 眞知子（以上委員）

松田 道子（担当理事）

横山 徹太郎、川北 陽子、田村 光、鐘 瑋悦、古谷 茉穂、坂本 孝司（担当主事）

（以上職員）

I. 欠席者

海老 直人（副）

（以上職員）

I. 聖書朗読

詩編36編10節 「命の泉はあなたにあり あなたの光に、わたしたちは光を見る」

（2020年神戸YMCA年間聖句）

I. 開会祈祷

I. 議題

1. 神戸YMCA全体報告

松田氏より現在の神戸YMCAの状況について、以下のとおり報告がなされた。

- ・新型コロナウイルス感染症の影響による神戸YMCAの状況について
- ・神戸YMCA総会を書面にて実施予定であること、また今期委員任期が1年であることについて

2. 2020年度各校の状況報告

1) 高等学校

別紙資料をもとに横山氏より報告があった。

- ・2020年度受験者数は18名で、合格者数は17名であった。合格者のうち、新1年生13名、新2年生4名であった。
- ・10月末～12月に実施したWEB広告（リスティング・ディスプレイ）においては、学校説明会参加者数が25名と倍増し、効果を得た。今年度もWEB広告を実施し、ランディングページの作成を行なう。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、4月8日（水）～5月31日（日）は休校とし、緊急事態宣言解除後、6月1日（月）より、授業再開した。
- ・6月19日（金）までの3週間は短縮授業を実施し、この期間で短縮した分は、授業の動画配信により補完する。
- ・6月22日以降の予定については、2週目である6月12日（金）に判断する。
- ・修学旅行は、中止とし、前期の総合学習は内容を変更し、屋外で実施する。
- ・4月と5月の2回に分けて、授業レポートを各生徒に郵送した。また、Zoomでのホームルームを3回実施した。さらに保護者へもアンケートを（2回）送付し、休校中の様子などを伺った。
- ・保護者会は中止とし、面談は電話・WEB・来校のいずれかの形で、保護者個別面談を実施した。
- ・3年生保護者からは、コロナによる受験への影響を心配する声がある。入試に対して生徒本人があまり意識を持っていないことに対し、危機感を持つ保護者も多い。保護者の声は以下の通

りである。

- 休校期間中の学習機会の確保と、今後の学事歴について、また子どもたちの現在のメンタルと身体の健康について気になる。
- 生活リズムの崩れ、特に新入生においては、中学時とほぼ変わらない生活であった。
- あらためて学校再開後、人間関係や学習面だけでなく、登校できるかどうか心配である。
- 生徒本人たちと同様、そろそろ学校再開が待ち遠しい。

2019年度高等学院 生徒アンケート（期末）結果報告及び分析について

別紙資料（生徒アンケート・保護者アンケート抜粋）をもとに川北氏より報告があった。

2) 専門学校

ホテル学科の状況について、学科主任古谷氏より報告があった。

- ・29名の新生が入学をし、その内訳は、日本人22名、留学生7名、専修科0名であった。
- ・募集広報に関して、新たな取り組みが必要となっている。
- ・途中退学者が5名おり、継続生は24名となっている。退学の理由は、進路変更・就職・帰国等である。
- ・4月3日に神戸YMCA 三宮会館チャペルにて入学式を実施したが、4月7日に緊急事態宣言が発令されたため授業開始前に休校とした。
- ・4月半ばに一部授業を遠隔で実施。自宅課題の提供を行い、5月11日より全科目オンライン授業を開始した。
- ・6月より週3日の登校授業を実施、6月15日からは、全面的に登校授業に変更予定である。
- ・1年生の様子は、登校時間が少なく、十分把握するほど会えていない。その為、学生の状況、実態はまだ確認できない状況である。
- ・2年生の様子は、新型コロナウイルス感染症拡大後、就職環境が大きく変わり、WEB面接等への対応を開始した。
- ・新就学支援制度（給付奨学金）利用者が9名確定、2名申請中、追加希望者もあり、公的支援を積極的に活用していく必要がある。

日本語学科について、鐘氏より報告がなされた。

- ・2019年度からの継続生は88名、2020年度4月生は早く入国できた18名となっており、偏りがある状態。
- ・2019年4月の留学ビザ申請状況は、許可率93.0%（93.3%）、申請数44件（51件）、取下1件（6件）、不交付1件（3）、保留2件
不許可理由：ベトナム1件（支弁者関連）
- ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響による日本の水際対策により、入国できない学生が続出しており、結果、入学辞退や10月へ入学延期となった学生が出ている。
- ・4月入学式には、他ビザの学生のみ参加、来日学生は自宅待機中のためZOOMで参加となった。緊急事態宣言発令のため休校とし、5月11日からZOOMによる短縮授業をオンラインで実施した。緊急事態宣言解除後、6月1日から全面的に対面授業に切り替えた。
- ・2020年度10月生の申込状況は、中国3件、台湾4件、韓国1件、ベトナム1件、フィリピン1件、スペイン1件の計11件となっている。

以上の報告の後、オンライン授業の実際のこと、それぞれの学校の行事の実施のこと、日本語学科留学生の生活のことなど、各報告に対して、いくつかの質問があり、報告者より追加説明を行なった。

3. その他

- ・学生生活支援募金について（別紙案内は事前にメールにて送付）

坂本より 6 月 1 日より実施している学生生活支援募金について、その説明と呼びかけを行なった。

4. 閉会祈祷

岩野委員による祈祷

I. 閉会

以上

(記録者：坂本 孝司)